

(別紙)

様式第1号(第8条関係)

記入例

松山市出産世帯応援事業補助金交付申請書兼請求書

(宛先) 松山市長

1. 申請・請求者

記入日 令和7年6月9日

(フリガナ) 氏 名 マツヤマ タロウ	電話番号
松山 太郎	090-****-****
申請・請求者の現住所(住民票所在地)	
松山市二番町四丁目7-2	

2. 対象児童

(フリガナ) 氏 名 マツヤマ イチロウ	生年月日	
松山 一郎	令和7年5月1日	
母子健康手帳 交付自治体名	母子健康手帳交付日	母子健康手帳番号
松山市	令和6年9月28日	No. ****

3. 対象児童の父母

(対象児童の父)

(フリガナ) 氏 名 マツヤマ タロウ	生年月日	
松山 太郎	平成12年7月5日	
住所(住民票所在地) ※「1. 申請・請求者」と同じ場合は記入不要		
松山市		

(対象児童の母)

(フリガナ) 氏 名 マツヤマ ハナコ	生年月日	
松山 花子	平成13年10月2日	
住所(住民票所在地) ※「1. 申請・請求者」と同じ場合は記入不要		
松山市		

4. 誓約・同意事項

☒ 下記「誓約・同意事項(1)～(9)」に誓約・同意の上、申請します。

↑チェック (☑) してください。

- (1) 申請日現在、対象児童と同居してこれを監護し、生計を同じくしています。
- (2) 申請日から1年以上継続して本市に居住する意思があります。
- (3) 松山市暴力団排除条例第2条に規定する暴力団員等に該当しません。
- (4) 市税を滞納していません。
- (5) 生活保護を受けていません。
- (6) 愛媛県内の他市町で同様の補助金の給付を受けていません。
- (7) 当補助金は、一時所得としての取り扱いが必要であることを理解し、また一時所得が特別控除額(最高50万円)を超えた額については、所得税が課税されるため、確定申告をする必要があることに異議はありません。
- (8) 申請・請求内容に一切の虚偽はありません。また、交付要件に該当しなかったときは、交付された補助金を松山市に速やかに返金します。
- (9) 申請・請求内容の審査に必要な範囲で、市税の納付状況のほか、関連する情報(同様の補助金の交付状況・児童手当・児童扶養手当・生活保護・医療助成等の資格状況等)について、市が調査・収集することや、他の行政機関等の照会することに同意します。

(裏面もご記入ください。)

5. 申請額・請求額

購入額合計 (A)	202,000	円	別紙1の購入合計金額(A)を千円未満切り捨て金額にして記入 千円未満を切り捨てて記載(内訳は別紙1又は別紙2のとおり)
補助対象経費の限度額 (B)	200,000	円	この例では、父母ともに35歳以下のため200,000円 下の表の該当する金額を記載
補助対象経費に係る申請額 (C)	200,000	円	(A)の額又は(B)の額のいずれか少ない方の額を記載 ※この欄の金額の訂正不可
定額分	100,000	円	※1 令和6年度に10万円を超える本補助金を受給している場合、本定額分は、20万円から受給額を差し引いた額
全体申請額・請求額	300,000	円	(C)の額+定額分(100,000円または※1の額) ※この欄の金額の訂正不可

(補助対象経費の限度額)

出産時の父母の年齢	出生時点	
	令和7年3月31日以前(※)	令和7年4月1日以降
父母ともに35歳以下	100,000円	200,000円
父母の両方又は一方が36歳以上	100,000円	100,000円

※令和6年度に既に補助を受けている場合で、その補助金の額が100,000円に満たない場合は、100,000円からその補助金の額を差し引いた額とする。

6. 受取方法

金融機関の口座に振り込みますので、受取口座を記入してください。

原則、「1. 申請・請求者」で記入した人に振り込みます。

「1. 申請・請求者」で記入した人以外の口座を希望する場合は、別途委任状を添付してください。

【受取口座記入欄】

金融機関名										支店名			
〇〇〇〇 銀行 農協 金庫 漁協 信組 信連 信連 信漁連										本店 支店 本所 支所			
金融機関番号	*	*	*	*						店番号	*	*	*
預金種別	口座番号(※必ず7桁です。)									(フリガナ) 口座名義人			
1. 普通 2. 当座	*	*	*	*	*	*	*	*	マツヤマ タロウ 松山 太郎				

※ゆうちょ銀行を選択された場合は、「振込用の店名・預金種目・口座番号(7桁)」(通帳見開き下部に記載)を記入してください。

※長期間入出金のない口座の使用は控えてください。

7. 添付書類

次の書類について確認し、必要事項を記入した上で添付してください。

- 対象児童の「母子健康手帳」の表紙の写し
- 【該当者のみ】10万円を超える補助金を請求する場合
領収書(購入年月日、購入店、金額及び製品名等が確認できるもの)(別紙3に貼付けること。)
- 振込先金融機関口座が確認できる書類
受取口座の金融機関名、口座番号、口座名義人(カナ)が分かる通帳、キャッシュカード等の写し
- 【該当者のみ】「1. 申請・請求者」で記入した人以外の口座に振り込む場合
委任状

※審査に当たり、必要に応じて追加で書類の提出を求めることがあります。

【誓約・同意事項】

☒ 下記（１）～（３）に誓約・同意の上、以下の育児用品、家電の購入に係る費用を補助対象経費として申請します。

↑チェック（☒）してください。

- (１) 下記に加えて、母子健康手帳交付日から出生日まで、10万円を超える額を育児用品（消耗品）の購入に充てています。
- (２) オンライン申請等で領収書の原本を提出しない場合でも、要請があった場合は速やかに提出します。
- (３) 以下の育児用品等は、対象児童の育児等に使用するものであり、別の用途で使用するものではありません。

No	商品名	購入した物品	購入日/購入店	購入価格
	時短家電・省エネ家電の場合は、メーカー名及び型番を記入して下さい。	下の表を参考にして、玩具、ベビー服、冷蔵庫等、購入した物品の分類を記入して下さい。	上段に購入日、下段に購入店舗を記入して下さい。	レシート1枚ごとに合計金額を税込価格で記入して下さい。ただし、対象外商品は除いて計算して下さい。
1	□□□□□□	衣類 他2点	令和7年7月1日 ○○○店	7,500円
2	□□□□□□	ベビーカー 他2点	令和7年8月1日 ○○○店	34,650円
3	□□□□□□	ベビーバス 他3点	令和7年8月5日 ○○○○店	8,350円
4	□□□□□□	粉ミルク 他1点	令和7年8月10日 ○○○○店	6,000円
5	△△△△△△ ABC-01DE	電気ポット 他1点	令和7年8月20日 ○○○電気	146,190円
6			年 月 日	円
7			年 月 日	円
8			年 月 日	円
9			年 月 日	円
10			年 月 日	円
購入合計金額 (A)				202,690円

※購入価格は、消費税、送料・配達料、設置工事費を含みますが、家電リサイクル料、買換えのための家具・家電等の処分費用、付属品等の購入費は除いた額を記入してください。

※購入に当たって、割引券を使用した場合はその割引券相当額を、ポイント等を使用した場合はそのポイント相当額を除いた額を記入してください。

区分	対象品目
育児用品	マタニティパジャマ、授乳用下着、母乳パッド、腹帯、妊娠線クリーム、母子手帳ケース、チャイルドシート、ベビーカー、抱っこ紐、ベビーベッド、ハイローチェア、バウンサー、ベビーサークル、キッチンゲート、プレイマット、食事用いす、鼻吸い器、衛生用品、搾乳機、湯温計、寝具一式、バスチェア、メリー、遊具、歩行器、三輪車などの乗り物、空気清浄機・加湿器・除湿器、収納・ハンガー、肌着、衣類、洗剤、おくるみ、ブランケット、ベビーハンガー、靴下、靴、帽子、ミトン、哺乳瓶、ミルク、哺乳瓶消毒液、おしゃぶり、おむつ（第一子のみ）、防水シーツ、おしりふき、おむつ替えシート、水遊び用おむつ、離乳食用の調理セット・スプーンフォーク・食器セット・マグ、ベビーフード、ベビー用飲料、ベビーお菓子、ベビーバス、ベビーソープ、保湿剤、タオル、ベビー綿棒、日焼け止め等
時短家電	洗濯機・洗濯乾燥機、食器洗い乾燥機、掃除機・ロボット掃除機、電子レンジ、オーブンレンジ、オーブントースター、炊飯器、電気圧力鍋、電気ポット、フードプロセッサー等
省エネ家電	冷蔵庫、冷凍庫、エアコン、照明器具、温水機器（電気・ガス）